缶詰ガソリン単価契約仕様書

消防局消防団・自主防災推進室

(担当 大野、杉江 212-6617)

件名	(単価契約) 缶詰ガソリン等について	
形状・寸法	缶詰ガソリン (1リットル)	ガソリン缶詰株式会社製ガソリン1リットル缶 又は キンパイ商事株式会社製非常用缶詰ガソリン1リットル缶
予定数量	130本	
契約期間	令和7年10月1日～令和7年12月31日	
契約条件	1 納入場所等 下記の納入場所ごとに発注する数量を本市が希望する日に納入すること。 なお、発注は、納入希望日の5日前までに実施することとする。(土日祝日(12月29日～1月3日を含む)は日数に含まない。) ・北消防署 北区大宮西脇台町17番地2 ・上京消防署 上京区釜座通下立売下る東裏辻町398番地 ・左京消防署 左京区田中西大久保町36番地 ・中京消防署 中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町521 ・東山消防署 東山区清水五丁目130番地8 ・山科消防署 山科区西野今屋敷町2番地10 ・下京消防署 下京区五条通高倉西入堺町27番地 ・南消防署 南区西九条菅田町4番地1 ・右京消防署 右京区太秦蜂岡町36番地 ・西京消防署 西京区檜原佃19番地 ・伏見消防署 伏見区竹田七瀬川町9番地1 ・醍醐消防分署 伏見区醍醐大構町28番地	

2 代金請求方法

缶詰ガソリン等の代金は、1か月毎に、納入数に契約単価を乗じて算出し、京都市の指定する方法により請求すること。

- (1) 契約期間中に揮発油税法を始めとする法令改正が講じられた場合であっても契約単価は変更しない。ただし、請求書の請求額については、法令改正により減ずることとなる金額を差し引いて請求すること。

(請求書には「契約単価に納品量を乗じた金額」と「法令改正により減ずることとなる金額」をそれぞれ個別に記載することとし、詳細は担当者と協議すること。)

- (2) 「法令改正により減ずることとなる金額」の算定方法等については、本市と受注者の協議により定めることとする。

3 その他

- (1) その他細部事項、疑義等があった場合は、担当者と協議すること。
- (2) 受注者は、契約締結後速やかに担当者に連絡し、確認を行うこと。
- (3) 予定数量は、過去の実績又は予測によるものであり、本市の都合により増減する。大幅な増減があっても、本市は何ら補償しない。
- (4) 契約期間は同一品番を納品すること。
- (5) 契約期間内に納品品番の製造中止その他契約業者の責めに帰さない事由により当該品番の納品ができなくなった場合は、本市の同意を得て、本市が当該製造中止等品番と同等以上と認めた後継品番又は代替品を納品することができる。